

科目	看護に関連する法規				
時間数	1単位 15時間	授業方法	講義	授業時期	2年
講師名	①高橋 美由紀				
実務経験	①保健師(在宅介護支援センター等)				
ねらい	1. 看護師と看護活動を支える法規、制度について理解する。 2. 看護師が社会の中でどう位置づけられているか、何を期待されているかを知り、看護師の役割を理解する。				
目標	1. 保健師助産師看護師法や看護に関連するその他の法規や制度が理解できる。 2. 安全管理と法規、制度の関連を理解できる。 3. 看護師の責務について理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1	看護と法の関わり方 保健師助産師看護師法、看護師等の人材確保の促進に関する法律				
2	地域包括ケアシステムを支える法 1 地域包括ケアシステムを構築する環境				
3	地域包括ケアシステムを支える法 2 高齢者の場合				
4	地域包括ケアシステムを支える法 3 難病、障害者、成人の終末期の場合				
5	地域包括ケアシステムを支える法 4 母子の場合				
6	法制度を取り巻く考え方 インフォームドコンセント、看護過誤(医療過誤)				
7	法制度を取り巻く考え方 法と生命倫理				
8	学習のまとめ				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する 60点以上を及第点とする。				
教科書	健康支援と社会保障制度④看護関係法令:医学書院 健康支援と社会保障④看護をめぐる法と制度:メディカ出版				